



新年を迎えて

校長 戸部秀之

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年は本校の教育活動にたくさんのご協力とご支援をいただきましたこと、あらためてお礼申し上げます。昨年は子どもたちからたくさんの感動をもらった一年でした。2019年はどんな感動に出会えるか、今からとても楽しみです。本年も変わらぬご支援を賜りますよう、よろしく願いいたします。

年末年始はテレビや新聞で「平成」を振り返る番組や紙面がありました。皆様もご覧になりましたでしょうか。本当に激動の時代だったと改めて感じさせられました。さまざまな事件、事故、災害など、重苦しい面も多かった時代だったかもしれません。一方、人の可能性を感じる時代でもありました。スポーツや芸術の分野での日本人の活躍。科学の分野では何人もの日本人科学者がノーベル賞を取りました。「多様性」を大切にする価値観が社会に位置づいたのも素晴らしいことです。多様な考え方、多様な生き方、そして多様な子どもたち。一人一人の個性を価値あるものとして皆で大切にしようという価値観につながっています。

子どもたちは、毎日よく学び、よく遊び、よく笑い、屈託のない表情を見せてくれます。今後さらに激動の時代が到来するかもしれません。その中でも、子どもたちが夢を見つけ、夢を追い続けられるよう、保護者の皆様とともに、本校の教職員一丸となって教育に当たっていきたいと思います。



三学期、一日一日を大切に！

さて、いよいよ今年度の締めくくりとなる三学期を迎えました。三学期は、一、二学期に比べると授業日数は少ないのですが、学年のまとめとなる重要な学期です。子どもたちには一日一日を大切に過ごしてもらいたいと思います。特に、小学部、中学部、高等部それぞれの最高学年の児童生徒にとっては卒業に向けた学期となります。たくさんの思い出を作りましょう。

今学期も、子どもたちが健康で楽しく学ぶことができますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

学校評価、いじめ/体罰アンケート

二学期終業式に配付いたしました学校評価及びいじめ、体罰に関するアンケートの締切が明日となっております。どうぞよろしくお願いいたします。

公開授業研究会 2月9日(土)

本校の学校研究成果を示すため、これまで研究協議会を開催してまいりましたが、今年度は公開授業研究会という名称で、授業づくりの研究協議を開催することとなりました。具体的な協議を通して、明日の先生方の授業づくりに貢献できる内容となるよう、準備を進めています。内容、名称とも変わりましたが、保護者の皆様におかれましても引き続き、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

※学生の参加も歓迎いたします。なお、埼玉大学の学生で教友会会員は、当日、会員証をご持参ください。